

学校経営推進費 評価報告書（2年め）

1. 事業計画の概要

学校名	履正社高等学校
取り組む課題	キャリア教育の充実（生徒の希望する進路の実現）
評価指標	<ul style="list-style-type: none">・ 国公立大学進学者数の増加・ 外部機関の客観的学力診断テストにおける学力の向上・ 全国的な学力コンクールでの顕彰・ 学校評価アンケートにおける生徒の思考力、判断力、表現力の向上
計画名	「フューチャークラスルーム：FCR」（プレゼンテーションルーム）で「21世紀型教育」を推進～「学びを楽しめる生徒」の育成

2. 事業目標及び本年度の取組み

学校経営計画の 中期的目標	令和4年度事業計画 2. 教学等計画 2-1 中学校・高等学校 ②学校運営の課題 新学習指導要領の実施と大学入試改革が進行する現在、「受け身の教育」から、生徒が「主体的に学ぶ教育」への転換を促すものであり、ICTの活用やアクティブ・ラーニングの展開を通じて、物事を「探究」する能力を育成することをめざしている。本校においても、教育課程や行事計画等、教育活動や教育内容を、常に見直し、新しい時代に相応する学校運営体制の確立を図り、21世紀型教育を推進する。
事業目標	ア. 「学びを楽しめる生徒」の育成 1、2年生の「総合的な探究の時間」では、現実社会を題材に、「正解のない問い」を通して、仲間と対話し、意見をまとめて発表することで、思考力・判断力・表現力やコミュニケーション能力を育む教育プログラム「QUEST EDUCATION」を実施する。また放課後に、英語によるコミュニケーション技能を身につけるために、ネイティブ教員がオールイングリッシュで行う「グローバルゼミ」を実施する。その際、可動式教育用チェア「ノードチェア」と、前方と後方に大型ホワイトボードを配置した「フューチャークラスルーム：FCR」を活用し、現在の普通教室より、効率よくグループ討議、プレゼンテーションを行うことで、「受け身」ではなく「主体的」に学びに向かう力やコミュニケーション力を身につけた「学びを楽しめる生徒」の育成をめざす。
整備した 設備・物品	<ul style="list-style-type: none">・ 選択教室を「フューチャークラスルーム：FCR」（プレゼンテーションルーム）に改築・ 可動式教育チェア「ノードチェア」（18台）、大型ホワイトボード一式
取組みの 主担・実施者	<ul style="list-style-type: none">・ 主担：教務部入試広報室（広報・探究推進リーダー）・ 取組みの実施者：1、2年生「総合的な探究の時間」担当者、「グローバルゼミ」担当者
本年度の 取組内容	<ul style="list-style-type: none">・ 「総合探究」、「グローバルゼミ」担当者による授業・ 講習の実施（通年）、「総合探究」担当者による指導内容の打ち合わせ（毎週土曜日）・ 「RISEI CUP（総合探究発表会）」の実施（11月）・ 「QUEST CUP」全国大会へのエントリー（12月）・ 「学校評価アンケート」の実施・集計・分析（1～2月）・ 全国大会出場決定・出場（2月）・ 次年度「総合探究」担当者による研修（3月）・ 次年度に向けた指導内容の検討・決定（3月）

成果の検証方法 と評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合型選抜による国公立大学合格者数が5名以上。 ・ 「スタディーサポート」のGTZ B1レベル以上が生徒全体の25%以上。 ・ 探究活動の発表会である「QUEST CUP」全国大会に出場し、佳作以上を受賞。 ・ 「学校評価アンケート（生徒対象）」における「授業や課外活動を通して、思考力、判断力、表現力等が向上していると感じる」の肯定的評価75%以上。
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合型選抜による国公立大学合格者数が5名以上。 →和歌山大、埼玉大、鹿屋体育大に各1名、計3名合格…………… (△) ・ 「スタディーサポート」のGTZ B1レベル以上が生徒全体の25%以上。 →25.3%…………… (○) ・ 探究活動の発表会である「QUEST CUP」全国大会に出場し、佳作以上を受賞。 →1、2年各クラス代表28チームが全国大会予選に参加し、本選に1年1チーム、2年2チームが出場。1年チームがグランプリ（最優秀賞）を受賞。…………… (◎) ・ 「学校評価アンケート（生徒対象）」における「授業や課外活動を通して、思考力、判断力、表現力等が向上していると感じる」の肯定的評価75%以上。 →肯定的評価は76%…………… (○)
次年度に向けて	<p>「フューチャークラスルーム：FCR」を活用した「総合探究」の取組みは、順調に進み、11月にクラス代表による「RISEI CUP（総合探究発表会）」を実施し、12月に「QUEST CUP」全国大会へのエントリーを行い、1年1チーム、2年2チームが全国大会出場を果たした。そのうち1年生1チームは、グランプリ（最優秀賞）を受賞した。</p> <p>次年度は、「フューチャークラスルーム」を引き続き積極的に活用し、次年度の成果指標である以下の項目達成に向けて、取組みを進めて行く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合型選抜による国公立大学合格者数が10名以上。 ・ 「スタディーサポート」のGTZ B1レベル以上が生徒全体の30%以上。 ・ 探究活動の発表会である「QUEST CUP」全国大会に出場し、優秀賞を受賞。 ・ 「学校評価アンケート（生徒対象）」における「授業や課外活動を通して、思考力、判断力、表現力等が向上していると感じる」の肯定的評価80%以上